

VI【報告】

神戸市 with コロナ対応戦略（骨子案）について

1. 趣旨

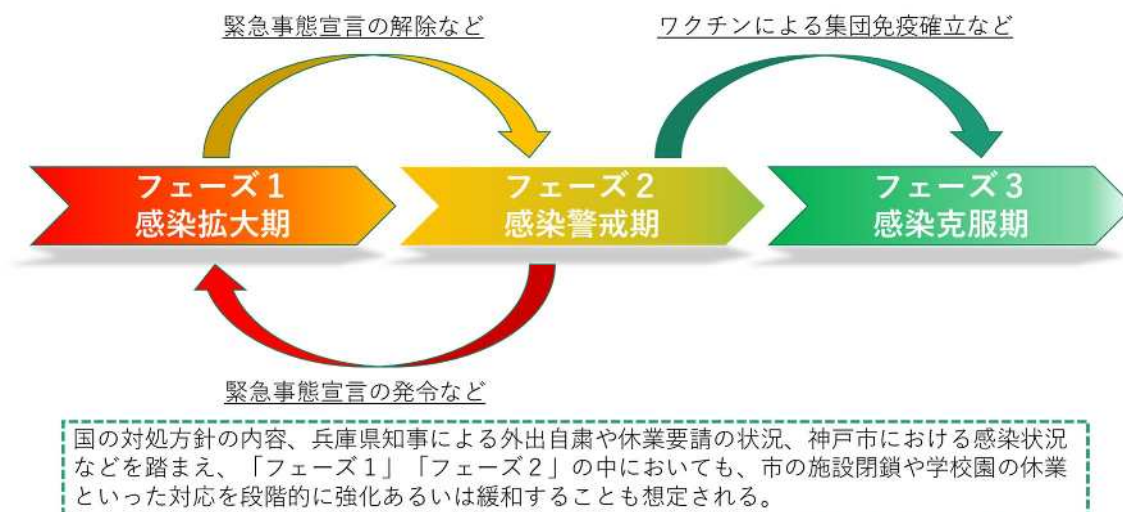
令和2年5月25日、政府の緊急事態宣言は解除されたが、今回の新型コロナウイルス感染症は、「再度の感染拡大（次なる波）」が予想され、長丁場の対応が必要になると見込まれている。

このため、この感染症の存在を前提にした「with コロナ」の時代が今後、年単位の期間で継続することを覚悟しなければならない。

このような認識のもと、神戸市の施策だけでなく、市民の生活スタイルや経済活動を「with コロナ」の時代に対応したものへと変容させることが求められている。

本戦略の策定により、感染拡大の防止と市民生活・経済活動の維持・回復を両立させていくことを目指していく。

2. 戦略の前提となる3段階のフェーズ



3. 最重点目標と期間

（目標1）

新型コロナウイルス感染症に対応するための医療救急体制を確保し、感染症による死者数を最小限に抑える

（目標2）

感染拡大防止に最大限の配慮を行いながら、経済活動・市民生活をできる限り維持・回復する

<対象期間>

フェーズ3への移行により、通常体制で上記2つの目標が達成されるまでの間

4. 対応戦略の基本的考え方

- (1) 神戸市の施策のあり方を「with コロナ」時代に対応したものへ転換する
- (2) 「with コロナ」時代に対応した新しい生活様式、経済活動を促進するための取り組みや支援を強化する

5. 戦略の策定に向けた意見募集

市民のみなさまと神戸市が「with コロナ」時代をどのように捉え行動すべきか、「神戸市 with コロナ対応戦略（骨子案）」を参考にいただきながら、自由にご意見をいただき、本戦略の策定につなげていく。

＜神戸市ホームページでの意見募集＞

期 間：令和2年6月10日（水）～7月3日（金）